

平成28年度 第3回 広報公聴委員会 会議録

開催日	平成28年 7月22日(金)
会議時間	午前10時00分 ~ 午前10時36分
開催場所	佐倉市議会 議会棟1階 第1委員会室
出席委員等	[委員長] 岡村 芳樹 [副委員長] 敷根 文裕 [委員] 徳永 由美子、木崎 俊行、山本 英司、平野 裕子、爲田 浩、五十嵐 智美、石渡 康郎
欠席委員等	なし
委員外議員	なし
説明のため出席した者の職氏名	なし
議会事務局	[次長] 橋口 庄二 [書記] 村上 一郎、宮崎 由美子、籠橋 千鶴子
協議事項	(1) 議会報告会、意見交換会について

【決定事項】

(1) 議会報告会、意見交換会について

意見交換の相手先を「青少年健全育成関係団体」、または、「子供関係(幼稚園)」に絞り、委員から出た意見をもとに、委員長、副委員長で実施計画(案)を作成し、次の会議で検討する。

【主な意見等】

(1) 議会報告会、意見交換会について

- 昨年度と同様の日程、形式で行いたい。青少年健全育成関係の一環で、「子どもの放課後のあり方について」というテーマで、子どもの学習やスポーツ指導に取り組まれているボランティアとの意見交換を希望する。
- 青少年健全育成関係の団体として、青少年健全育成住民会議や青少年相談員、教育関係として、幼稚園関係者やPTAのほか、佐倉市内にある県立高等学校4校の高校生代表を一堂に集め、意見交換することを希望する。
- 今後のまちづくりのキーワードとも言える、ボランティア団体との意見交換を希望する。市民公益活動サポートセンターに登録している団体、または、意見交換を行いたい団体を公募してもよいのではないか。子どもの育成関係として、公立・私立の保育園・幼稚園関係者との意見交換もよいのではないか。
- 高校生との意見交換を希望する。議員が高等学校に出向いて行った方が、多くの高校生と向き合え、佐倉市に興味を持ってもらえるのではないかと。しかし、高等学校のカリキュラムに組み込むのは難しいので、各校で行っている教育ミニ集会と絡めて行ってはどうか。
- 変化が目まぐるしい中で、悩みの多い職種と考えられる地域包括支援センターの職員や保育士との意見交換を希望する。高校生との懇談は、別の機会で行えればよいと考える。
- 商工会議所や社会福祉協議会との意見交換を希望する意見があったが、商工会議所は、毎年、経済環境常任委員会との懇談会があるので、難しいとも考える。議会報告会の開催は賛成である。
- 過去に意見交換を行っている団体(商工会議所、地域包括支援センター)は、候補から外した方がよい。

- 高校生との意見交換については、学校側の考え方もある。議会の考えを各校に伝え、今後について打診することで、来年度以降につなげていってはどうか。
- 袖ヶ浦市議会で行われている意見交換会は、大変興味深い。県内で特色のある取り組みをしている自治体が他にあれば、それも含めて、視察先として検討したい。
- 視察の日程については、来年1月頃としてはどうか。

【次回の開催について】

平成28年8月18日（木）午前9時から
「議会報告会・意見交換会について」

以上のとおり会議要録を作成し、ここに署名する。

委員長 岡村 芳樹